

令和 7 年度 第 2 回徳島県立阿南支援学校
学校運営協議会〈記録〉

1 日 時

令和 7 年 1 1 月 2 7 日（木） 9 : 4 0 ~ 1 1 : 1 0

2 場 所

徳島県立阿南支援学校 会議室

3 参加者

学校運営協議会委員、学校関係者（教頭、各学部長）

4 日 程

9 : 4 0 ~ 9 : 5 0 開会、日程確認

9 : 5 0 ~ 1 0 : 2 0 授業見学

1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 2 5 休憩

1 0 : 2 5 ~ 1 1 : 0 5 協議

①阿南西部公園まっりの報告

②学校評価について

1 1 : 0 5 ~ 1 1 : 1 0 諸連絡、閉会

5 記録

【授業見学】

- ・小学部、中学部、高等部それぞれの希望する学部を見学した。
- ・小学部（体育）、中学部（自立活動）、高等部（クリーニング、木材加工、国語、数学、音楽、職業、保健体育/自立活動）

【協議①】阿南西部公園まっりの報告

令和 7 年 9 月 2 8 日（日）に行われた阿南西部公園まつりにおいて、中学部と高等部の生徒が参加した様子について報告した。

N 教頭・・・スライドの提示（写真、参加した生徒の感想）

特別活動課が、西部公園まつりに関する学校評価の目標を設定していることを説明した。

C 委員：阿南西部公園まつりは 1 0 年来続いており地域住民のつながりとして多くの人が参加してくれている。元々は七夕祭りとして 7 月に実施していたが、暑

さ対策もあり、昨年から9月に阿南西部公園まつりとして開催している。阿南支援学校さんは数年来参加してくださり、大変ありがたい。阿南支援学校さんはいろんなものを展示していただいたり、生徒さんが生産したものを販売していただいたりしている。子どもたちと地域の人との交流では、ゲームでより創意工夫をして、大変好評である。地道に交流が積み重なっている。駐車場の解放なども含めて、阿南支援学校さんあつてのまつりだと感謝している。ぜひ次回以降もよろしく願いたい。今後はアトラクションを充実させていきたいと考えているので、アイデアがあれば申し出てほしい。

中学部長：中学部は、昨年から参加させてもらっている。週1回作業班「ちーきーず」で清掃活動をしている。この日、作業班「ちーきーず」のメンバー6名のうち3名が参加し、公園内の清掃、販売活動を行った。チーム情熱に農業体験に行かせてもらっているので、そちらでとれたオクラを、この日はコラボという形で販売させていただいた。毎週月曜日に清掃活動を行っており、当日は普段会っている人から、「今日も来てくれてありがとう」と声をかけていただいたことで、子どもたちにも励みになった。自分たちのやっていることが、「評価されることなんだ」「役に立つことなんだ」とあらためて実感を得たことで、有用感をもつことができたのではないかと感じている。そのような意味でも、このような多くの人が集まる場所で活動できることは、いい機会だと思う。

T教頭：参加した生徒7名である。ボランティア3名で、4名が生徒会のメンバーである。阿南西部公園まつりに関わりたいから、生徒会をしたいという生徒もいる。高等部生徒も楽しみにしている活動である。昨年度からは生徒会活動として参加している。出店では、生徒による手製の射的で、的も自分たちでつくった。景品も手工芸班がつくった。非常に好評で、小さいお子さんが列をなし、生徒が自ら子どもたちの横についた。一連の流れを全部子どもたちがやってくれた。展示では木工製品をブースの前に置かせていただき、休憩所として利用してもらった。感想として、「楽しかった」「阿南第一中学校さんの演奏が非常に上手」「今年も参加できてよかった」という感想があった。昨年の卒業生が、学校紹介ビデオをつくりたいと発案してつくったのが好評だった。それを後輩が目当たりして、自分たちもつくりたいと言った。それを流したいという感想があった。他には、射的の景品の中身を工夫したいとの感想もあった。この活動を非常に楽しみにしている。来年度も積極的に参加したい。

N教頭：阿南西部公園まつりに参加している意義について、補足があればお伝えいただきたい。

高等部長：昨年度から生徒会の活動として取り組んでいる。外に向けて発信することに力を入れている。外での活動は楽しみにもなっている。卒業後の社会参加につながるものとして、継続してできたらと思っている。

中学部長：隣のブースが富岡東高校で、たこやき屋だった。輪ゴムがなくなり貸してくださいと言われ貸したら、お礼にたこ焼きをいただいた。生徒同士の関

わりができたのもいい経験だった。参加した生徒以外の生徒や保護者も来ていたのもよかったと感じる。

【協議②】学校評価について

N教頭・・・学校評価についての中間報告として、第1回目からの変更点を報告

F委員：阿南西部公園まつりについては、いろいろな交流があった。今後も活動していった方がよいかと思う。学校評価は、よくなかった点を見直していくことで良くなっていくと思う。

A委員：アンケートの分析をして、もっと見直すところがあれば、よりよくしていただきたいと思う。

D委員：授業見学の時だが、一緒に遊ぶゲームでなかなか答えられない子がいて、後ろの子が指でさすようにして選んでもらった場面があった。お互いに助け合う、インクルーシブの場面が見られた。長年教えてきたものが、生かされているのではないか。まつりには参加していないが、来年行ってみようかと思った。育成会も出店したいなと思った。生徒たちも感想も前向きで、楽しそうなのが伝わってきた。卒後の作業所も、何で今まで出店を考えなかったのかと思った。作業所でも子どもたちのつくったものを見てもらいたい、売りたい。学校と、将来子どもたちが行くであろう作業所と一緒に、啓発できたらよい。

学校評価であるが、昔は親同士の関わりも多かったし、職員と親の関わりも多かった。親からしても、学校との関わりは少なくなった。そのような中で、アンケートをとることが、もっと学校への興味をもってもらうきっかけになったらいいと思う。

B委員：高等部の授業を見学した。また機会があれば、今日見えなかったところも見てみたい。阿南西部まつりに関しては、地域との交流が自然に生まれるということを生徒さんや保護者も知れば、より参加したいという状況につながるのではないか。初めての取組はいいこともあれば、思いもよらないこともある。新たにわかったところも、今後教えていただきたい。

C委員：自立活動の中で、子どもたちが助け合っているところが素敵だった。一番印象にあったのは、子どもたち同士が、頭を突き合わせて小さいところに集まり、ああだこうだと言いながら楽しくやっている、昔のアナログ的な学習が、とても印象深かった。まさに子どもたちが集まっていて、先生たちもそこに集まり輪の中で取り組むというのは、全ての点ではそのようにいかないが、人間関係づくりの点でとてもいいと思った。

阿南西部公園まつりでは、今日取り上げていただいて、学校の子どもの様子、先生方の思いがあらためてわかったので、これからも参考にさせていただきながら行いたい。私も、新たな気づきがあった。

学校評価では、アンケートを取り入れたということで、素敵な評価ができていた。特にいじめについての評価というのは、全国的に、徳島県でもいじめはかなり増えているということなので、より詳細に把握するという一方で、

このようなアンケートは必要なことである。あらためてアンケートを採用されたことはいいことである。

A委員：阿南西部公園まつりは、すごく楽しそうなので参加したい。まつり全体の様子と生徒たちの様子を聞くことができてよかった。学校評価では、このように項目を入れていただくと、ある程度知ることができると思うので、よろしくお願いします。

【諸連絡】

T教頭・・・学校祭（12月12日）の案内：よろしければ御参加いただきたい。

N教頭・・・第2回運営協議会について：2月あたりに実施したい。候補日を示して打診したい。

【閉会】

校長：本日はお忙しい中、学校運営協議会と授業見学をありがとうございました。授業見学では中学部をまわったが、子どもたちの関わりがあってよかったと思っている。中学部の授業は小倉先生にご指導いただいている自立活動だったということもあり、子どもたちが関わりとか、それぞれの課題に合った授業が展開がされているのだと思った。それについて委員の方からもご意見いただいて、今後の参考、励みになると思っている。

阿南西部公園まつりについては、館長さんを中心にご報告いただいた。阿南支援の子どもたちも、また昨年度からあらためて参加している。射的の係をしている子どもたちは手慣れたもので、地域の子どもたちに教えるのもすごく上手だった。阿南西部公園まつりは、卒業する子が後輩の2年生の子に役割を引き継ぐという場にもなっていると思いながら、参加していた。子どもたちは緊張もせずやっている。いい経験を積ませていただいている場なのかなと思う。アトラクションの参加、育成会とのコラボについては、学校で検討させていただく。地域に根付いた支援学校づくりをしていけたらと思う。

学校評価についても、アンケートを共有させていただいて、アドバイス、ご意見をいただけたらありがたい。学校祭では、子どもたちが学習活動の中でつくった製品を販売し、販売活動も子どもたちで行う。ぜひご参加いただきたい。第3回学校運営協議会では、またご意見をいただき、いい学校づくりにつなげていきたい。本日はありがとうございました。